日野町議会第3回臨時会会議録

令和7年5月14日

開会 9時00分

閉会 12時48分

1. 出席議員（14名）

1番	錦戸由佳	8番	山本秀喜
2番	福永晃仁	9番	高橋源三郎
3番	谷口智哉	10番	加藤和幸
4番	松田洋子	11番	後藤勇樹
5番	柚木記久雄	12番	中西佳子
6番	川東昭男	13番	西澤正治
7番	野矢貴之	14番	杉浦和人

2. 欠席、遅刻、途中退席および早退議員

なし

3. 会議録署名議員

3番	谷口智哉	11番	後藤勇樹
----	------	-----	------

4. 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名（20名）

町長	堀江和博	副町長	安田尚司
政策監	河野隆浩	総務主監	吉澤利夫
厚生主監	山田甚吉	産業建設主監	柴田和英
教育次長	正木博之	税務課長	杉村光司
企画振興課長	大西敏幸	交通環境政策課長	小島勝
住民課長	増田武司	福祉保健課長	福田文彦
福祉保健課地域共生担当課長	芝雅宏	子ども支援課長	森弘一郎
農林課長	吉村俊哲	上下水道課長	嶋村和典
会計管理者	三浦美奈	学校教育課不登校対応担当課長	赤尾宗一
生涯学習課長	加納治夫	生涯学習課歴史文化財担当課長	岡井健司

5. 事務のため出席した者の職氏名（2名）

議会事務局長	園城久志	議会事務局書記	藤澤絵里菜
--------	------	---------	-------

6. 議事日程

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 〃 2 会期決定について
- 〃 3 議第36号 専決処分について（日野町税条例の一部を改正する条例の制定について）
- 〃 4 議第37号 専決処分について（日野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）
- 〃 5 議第38号 日野町固定資産評価員の選任について
- 〃 6 議長の辞職について
- 〃 7 選第 1号 議長選挙について
- 〃 8 副議長の辞職について
- 〃 9 選第 2号 副議長選挙について
- 〃 10 選第 3号 常任委員の選任について
- 〃 11 選第 4号 議会運営委員の選任について
- 〃 12 議第39号 予算決算特別委員会の設置について
- 〃 13 議第40号 地域振興対策特別委員会の設置について
- 〃 14 議第41号 議会力向上特別委員会の設置について
- 〃 15 選第 5号 予算決算特別委員会の委員の選任について
- 〃 16 選第 6号 地域振興対策特別委員会の委員の選任について
- 〃 17 選第 7号 議会力向上特別委員会の委員の選任について
- 〃 18 議第42号 日野町議会基本条例の一部を改正する条例の制定について
- 〃 19 議第43号 日野町議会の定例会の回数に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 〃 20 議第44号 日野町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について
- 〃 21 議第45号 町長の専決処分事項の指定の追加について

会議の概要

－開会 9時00分－

議長（杉浦和人君） 皆さん、おはようございます。全員ご起立をお願いします。

一同礼。

－起立・礼－

議長（杉浦和人君） ご着席下さい。

これより、本日をもって招集されました令和7年日野町議会第3回臨時会を開会いたします。

ただいまの出席議員は全員であります。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

町長より招集の挨拶があります。

町長。

町長（堀江和博君） 皆様、おはようございます。令和7年第3回臨時会を開会させていただきますにあたり、一言ご挨拶を申し上げます

5月も半ばとなり、爽やかな季節となってまいりました。議員の皆様におかれましては、ますますご壮健にて議員活動にご精励いただいておりますことに対し、お喜び申し上げますとともに、敬意を表する次第でございます。

本日、臨時議会を召集させていただきましたところ、議員全員のご出席を頂き、誠にありがとうございます。新年度がスタートし、1か月半となります。町内の各種団体が総会などを開催いただき、今年度も気持ちを新たに、活発に活動されることをとても頼もしく、ありがたく感じております。引き続き町政へのご理解とご協力をお願いしたいと存じます。

また、4月13日からは大阪・関西万博が「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催をされています。幸福な生き方とは何かを正面から問う万博ということでございます。万博は、世界の英知を集約し、多様な価値観を踏まえた上での諸課題の解決策を提示していくものとされているということでございます。滋賀県のブースもあるということでございます。どこかで訪問させていただき、本町のまちづくりにおいても参考にさせていただきたいと考えております。

日野町におきましては、第6次日野町総合計画実施の5年目として、新しい職員体制の下で職務に邁進をさせていただいております。地域の自治会運営の在り方への伴走支援や、プッシュ型の子育て支援施策も積極的に進めているところです。持続可能で誇りある日野町を目指し、それぞれの分野で事業を着実に進めてまいります。

さて、5月3日には、855年の歴史ある日野祭が盛大に行われました。前日の天候からは一転し、五月晴れの下、14基の曳山と3基のみこしの渡御に、町内外から

大勢の観光客でもにぎわったところです。前夜の宵祭には、準備に雨で影響を受けたところですが、夕方には雨も上がり、各町で曳山にちょうちんを灯して、祭りばやしをにぎやかに奏でていただきました。熱気にあふれ、人々の晴れやかな笑顔に、無事開催いただけたことを大変ありがたく感じたところです。

お祭りには松阪市の市長様、議長様をはじめ、また会津若松市からの職員の方もお越しを頂きました。また、近江日野商人のつながりで埼玉県皆野町長様にも遠路お越しを頂き、ご観覧を頂きました。歴史ある祭りに感銘を大変受けておられたところです。改めて、祭りを通じて伝統を守って下さっている方々に感謝し、心のよりどころでもある日野祭がにぎやかに行われたことをありがたく感じております。

さて、本臨時会では議案3件についてご審議を頂くところでございます。また、議会での役選を頂くということでございます。十分ご審議、ご協議いただきまして、適切なるご採択を賜りますようお願いを申し上げまして、開会のご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

議長（杉浦和人君） これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元へ印刷配付のとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

本会期の会議録署名議員は、会議規則第118条の規定により、3番、谷口智哉君、11番、後藤勇樹君を指名いたします。

日程第2 会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は本日1日といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

— 異 議 な し —

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は本日1日と決定いたしました。

日程第3 議第36号から日程第5 議第38号まで（専決処分について（日野町税条例の一部を改正する条例の制定について）ほか2件）を一括議題とし、町長の提案理由の説明を求めます。

町長。

町長（堀江和博君） それでは、提案理由の説明をさせていただきます。

日程第3 議第36号、専決処分について（日野町税条例の一部を改正する条例の制定について）。

本案は、地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律が本年3月31日に公布されたことに伴い、日野町税条例の一部を改正する条例の専決処分を同日付で行ったものでございます。今回の主な改正は、軽自動車税の種別割の標準税率の区分見直しに伴う税率区分の改正・減免申請等の法律改正に合わせた

改正、また、マイナ免許証の運用開始に伴う減免申請時の運転免許証の提示義務に係る規定の整備など、所要の改正を行うものでございます。ご承認のほど、よろしくお願ひいたします。

日程第4 議第37号、専決処分について（日野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）。

本案は、地方税法施行令及び国有資産等所在市町村交付金法施行令の一部を改正する政令が本年3月31日に公布されたことに伴い、日野町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分を同日付で行ったものでございます。今回の主な改正は、国民健康保険税の課税限度額を3万円引き上げるものでございます。また、国民健康保険税均等割額および平等割額の減額措置について、5割軽減の対象となる世帯の軽減判定所得の算定において被保険者の数に乗すべき金額を1万円引き上げ30万5,000円に、2割軽減の対象となる世帯の軽減判定所得の算定において被保険者の数に乗すべき金額を1万5,000円引き上げ56万円にするものでございます。ご承認のほど、よろしくお願ひいたします。

日程第5 議第38号、日野町固定資産評価員の選任について。

本案は、日野町固定資産評価員に杉村光司氏を選任するため、地方税法第404条第2項の規定により同意を求めるものでございます。ご同意のほど、よろしくお願ひいたします。

議長（杉浦和人君） 提案理由の説明を終わります。

ここで暫時休憩をいたします。なお、休憩中に議員全員協議会を開催いたしますので、議員の皆さんにおかれましては、第2委員会室のほうへお集まりを頂きたいと思ひます。

－休憩 9時08分－

－再開 9時34分－

議長（杉浦和人君） それでは、再開いたします。

休憩前に引き続き、会議を開きます。

これより各案に対する質疑に入ります。

質疑はございませんか。

11番、後藤勇樹君。

11番（後藤勇樹君） それでは、私からは議第36号の専決処分について（日野町税条例の一部を改正する条例の制定について）の中から、関連も含めますけれども、3点ほどちょっとお尋ねしたいと思ひます。

この中で、新しい原付のことについてですけれども、それは大体ご説明で理解できたんですけれども、もう1つ、マイナ免許証ですかね。マイナカードのほうに免許証の情報を記載するようになるということで、ちょっとこれについてお尋ねした

いことがございます。マイナカードの有効期限と免許証の有効期限は更新日が異なると思うんですけれども、これ、どのように扱っていかれるのか、この辺がちょっと分からないので教えていただきたいというふうに思うのが1つと、例えば免許証を所持して自動車に乗っているときに、検問というのがございますけれども、検問されたときに、免許を出して下さいと言われて、お巡りさんに、警察官にマイナカードを提示したときに、そのマイナカードで、表面上はその免許証の内容は分からないわけですね。そうなりますと、警察官のほうに常に端末を持ち歩くことになるんでしょうか。それとも、ICチップというのはもともと個人情報を入れないことになっていたと思いますけれども、そこに個人情報を入れちゃうことになるんでしょうか。この辺、ちょっとお尋ねしたいと思うのがもう1点。

もう1点ですけれども、海外に行ったときに、国際免許証というのがございます。中には国際免許証がなくても、日本の免許証でそのまま車に乗れる国もございます。私もサラリーマン時代に海外に出張で行ったときに、そういうふうにしてレンタカーを借りたことがございますけれども、マイナカードを出したら、今までのように外国で乗れるようになるのか、この辺もちょっとお尋ねしたいと思います。3点お願いします。

議長（杉浦和人君） 11番、後藤勇樹君の質問に対する当局の答弁を求めます。

税務課長（杉村光司君） それでは、後藤議員のほうからご質問を頂きました。税務課に関するところといった形で回答させていただきます。

今回、マイナ免許証のほうになったんですけれども、警察のほうに常に何か端末を持ってというよりは、今回は、このマイナ免許証になりまして、まずスマホのほうにアプリがありますので、そちらのほうのアプリを通して、自身でマイナ免許証の登録があるといったことを提示していくといったことが必要になってきます。マイナカードを持っているので、それでパスされるとかそういったことでなく、そのアプリの中で、自身で、この中にこういった機能があって、そしてこの免許証も登録されていますといったものは提示しなければならないといった形になります。そういったもののアプリのほうは今現在、もうできていますので、例えば、先ほども言いましたように、減免の申請の際に、免許証のほうを提示というのがありましたら、それで提示をしていただくというのが今回といった形です。

あと、有効期限とかは、ちょっとすいませんが住民課のほうになるかと思えます。海外のほうにつきましても、また回答があるかと思えます。

議長（杉浦和人君） 住民課長。

住民課長（増田武司君） 有効期限ですけれども、マイナンバーカードの有効期限と免許証の有効期限が違うということは確かにあり得ると思うんですけれども、新しいマイナンバーカードを作っていただければ、また一緒にひもづけされていますので、

マイナンバーカードの有効期限と免許証の有効期限が同時に使えるという形になっております。

それと、海外の免許証、マイナンバーカードですね。海外のほうは、マイナンバーカードはちょっと使えないということで聞いておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

それと、警察官に提示したときにマイナンバーカードでいけるかということなんですけども、もうその中に、免許証の機能はまた通信が要りますので、警察のほうで何か確認する端末を持っておられると思ひますので、それで確認されるということになりますので、よろしくお願ひいたします。

議長（杉浦和人君） 11番、後藤勇樹君。

11番（後藤勇樹君） 何か分かるような分からないような感じですけども、まず免許証の有効期限とマイナンバーカードの有効期限がそろうというのは、今、初めて私聞いて、ちょっと驚いたんですけども、そうなるとう免許証の有効期限が延びる人も出てくるんじゃないかと。いいんですか、そんな。マイナンバーカードを更新したら免許証も一緒に更新されるって、ちょっと私、今初めて聞いたので、もう1回確認してお返事いただきたいのと。

それと、海外については分かりました。

ICカードのチップの中には、今まで戸籍であるとか住民票であるとかにアクセスするためのキーがあるだけであって、マイナンバーカードの中には個人情報が入っていないということで、私たちも安心して作成して、使ってもいるわけですけども、検問のときとか、あるいは、あってはならないことですけど、スピード違反とかそういったので、運転中に免許証の提示を求められたときに、その場で確認しようと思ったら、やはり端末をお巡りさんが持っているか、ICチップの中に個人情報を入れるか、2つに1つしかないと思うんですけども、この辺についてどうなるのか、もう少し詳しく分かれば教えていただきたいと思ひます。

議長（杉浦和人君） 住民課長。

住民課長（増田武司君） 最初のマイナンバーカードの有効期限なんですけども、有効期限がもし切れたとして、次、新しいマイナンバーカードを作られたときは、免許証の有効期限がそこまでであると、マイナンバーカードで分かるという話で、一緒になることはないです。

それと、例えばスピード違反とかされたときに、多分このマイナンバーカードを提示して、そこに入っていたら警察官が端末で確認されるという形になると聞いております。

議長（杉浦和人君） 11番、後藤勇樹君。

11番（後藤勇樹君） 何かいま一つよく分かりませんので、後ほどでも結構ですので、

正確なところをまた教えていただきたいというふうに思います。マイナンバーカードはマイナンバーカード、免許は免許でそれぞれに更新が必要になるんじゃないかと私は思っているわけでございますけれども。

あと、スマホの中にもアプリがあってということになりますけれども、もし検問のときもそれで確認されるなら、スマホも必ず持ち歩かなあかんということになるわけですし、中にはガラケーの人もいらっしゃいますので、その辺の問題もあると思うので、ここで答弁は結構ですので、また詳しいことが分かりましたら、議員全員協議会でも示していただきますようによろしくをお願いします。

議長（杉浦和人君） ほかに質疑ございませんか。

— な し —

議長（杉浦和人君） ないようでありますので、質疑を打ち切りたいと思いますが、ご異議ございませんか。

— 異 議 な し —

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、質疑を終わります。

これより討論に入ります。

討論はございませんか。

— な し —

議長（杉浦和人君） ないようでありますので、討論を終わります。

これより採決いたします。

お諮りいたします。議第36号から議第37号まで（専決処分について（日野町税条例の一部を改正する条例の制定について）ほか1件）については別に反対討論がありませんので、一括採決いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

— 異 議 な し —

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、一括採決いたします。

議第36号から議第37号まで（専決処分について（日野町税条例の一部を改正する条例の制定について）ほか1件）については、原案のとおり承認することに賛成の諸君の起立を求めます。

— 起 立 全 員 —

議長（杉浦和人君） ご着席下さい。

起立全員であります。よって、議第36号から議第37号まで（専決処分について（日野町税条例の一部を改正する条例の制定について）ほか1件）については、原案のとおり承認することに決しました。

次に、日程第5 議第38号、日野町固定資産評価員の選任についてを議題といたします。

本案は、杉村光司税務課長の一身上に関する事件であると認められますので、本

人の退席を求めます。

－杉村光司君 退席－

議長（杉浦和人君） これより質疑に入ります。

質疑はございませんか。

－な し－

議長（杉浦和人君） ないようでありますので、質疑を打ち切りたいと思いますが、ご異議ございませんか。

－異 議 な し－

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、質疑を終わります。

本案は、人事案件の関係上、討論を省略し、直ちに採決いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

－異 議 な し－

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、これより採決いたします。

議第38号、日野町固定資産評価員の選任について、原案のとおり同意することに賛成の諸君の起立を求めます。

－起 立 全 員－

議長（杉浦和人君） ご着席下さい。

起立全員であります。よって、議第38号、日野町固定資産評価員の選任については原案のとおり同意することに決しました。

ここで杉村光司税務課長の復席を求めます。

－杉村光司君 復席－

議長（杉浦和人君） ここで暫時休憩いたします。そのままお待ち下さい。

－休憩 9時47分－

－追加日程の配付－

－再開 9時48分－

議長（杉浦和人君） それでは、再開いたします。

ここで、私に係る人事に関する案件を追加いたしたいと思っておりますので、議長を副議長に交代いたしますので、その間、暫時休憩をいたします。

－休憩 9時49分－

－再開 9時50分－

副議長（中西佳子君） それでは、再開いたします。

休憩前に引き続き、会議を開きます。

ただいま、議長、杉浦和人君から議長の辞職願が提出されましたので、地方自治法第106条第1項の規定により、副議長の私が議長の職務を務めさせていただきます。

お諮りいたします。ただいまお手元に配付しました議事日程のとおり、日程第6から日程第11まで（議長の辞職についてほか5件）を日程に追加し、議題といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

－異議なし－

副議長（中西佳子君） ご異議なしと認め、日程第6から日程第11まで（議長の辞職についてほか5件）を日程に追加し、議題といたします。

日程第6 議長の辞職についてを議題といたします。

ここで、地方自治法第117条の規定に基づき、14番、杉浦和人君の退席を求めます。

－杉浦和人君 退席－

副議長（中西佳子君） 事務局長に辞職願を朗読させます。

事務局長（園城久志君） 議長の辞職願を朗読いたします。

令和7年5月14日、日野町議会副議長、中西佳子様。日野町議会議長、杉浦和人。辞職願。私儀、今般、一身上の都合により日野町議会議長を辞職いたしたく、許可されますようお願いいたします。

副議長（中西佳子君） お諮りいたします。杉浦和人君の議長の辞職を許可することにご異議はございませんか。

－異議なし－

副議長（中西佳子君） ご異議なしと認め、杉浦和人君の議長の辞職を許可することに決しました。

ここで、杉浦和人君の復席を求めます。

－杉浦和人君 復席－

副議長（中西佳子君） 次に、日程第7 選第1号、議長選挙についてを議題といたします。

お諮りいたします。選挙の方法は、投票または指名推選のいずれの方法といたしましょうか。

－投票の声あり－

副議長（中西佳子君） ただいま投票との声がありました。選挙の方法は、地方自治法第118条第1項の規定に基づき、投票といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

－異議なし－

副議長（中西佳子君） ご異議なしと認め、議長選挙の方法は投票で行うことに決定いたしました。

投票に際し、直ちに議場を閉鎖いたします。

－議場閉鎖－

副議長（中西佳子君） 議場が閉鎖されました。

ただいまの出席議員は14名であります。

お諮りいたします。日野町議会会議規則第31条第2項の規定により、立会人に1番、錦戸由佳君と2番、福永晃仁君の2名を指名いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

－異議なし－

副議長（中西佳子君） ご異議なしと認め、立会人に1番、錦戸由佳君と2番、福永晃仁君の2名を指名いたします。

それでは、投票用紙を配付いたします。念のため申し上げます。投票は単記無記名でございます。

－投票用紙配付－

副議長（中西佳子君） 投票用紙の配付漏れはございませんか。

－なし－

副議長（中西佳子君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めます。

－投票箱点検－

副議長（中西佳子君） 異状なしと認めます。

これより投票に移ります。1番議員より順次投票をお願いいたします。

－投票－

副議長（中西佳子君） 投票漏れはございませんか。

－なし－

副議長（中西佳子君） 投票漏れなしと認め、投票を終了いたします。

これより開票を行います。1番、錦戸由佳君と2番、福永晃仁君の立会をお願いいたします。

－開票－

副議長（中西佳子君） 開票の結果を報告いたします。

投票総数14票、有効投票14票、無効ゼロ。有効投票中、杉浦和人君10票、加藤和幸君4票、以上のおりであります。

この選挙の法定得票数は4票であります。よって、議長に14番、杉浦和人君が当選されました。

開票が終了しましたので、議場の閉鎖を解きます。

－議場閉鎖解除－

副議長（中西佳子君） ただいま議長に当選されました14番、杉浦和人君が議長に就任されますので、日野町議会会議規則第32条第2項の規定により、当選の告知をいたします。

当選人より発言を求められていますので、これを許可いたします。

14番、杉浦和人君。

14番（杉浦和人君） ただいま議長選挙におきましてご指名を頂きました杉浦和人でございます。

私は、常に確かな政治ということを目指しております。そして、政治は常に結果を出すことだということを日頃から念頭に置いております。そのことが今回、2年前には13人中9票を頂きました。今回は14人中10票を頂きました。3分の2以上の皆様のご支援を頂きましたので、引き続き議長の職にあたらせていただきたいと思います。こうして期待をかけていただきました同志の皆様の期待にしっかりと応え、その人の期待を裏切ることなく、これからも政治生命、一生懸命頑張っ活動してまいりたいと考えております。

常に「議長の任期は長いじゃないか」と、こういうご批判も頂いております。また、一方では「杉浦、よく頑張っているな。もう少し頑張ってもいいんじゃないの」と言って激励をしていただく方もございます。そうした方の期待にしっかりと応えていきたいなど、このように思っております。

全国926町村ある中を見ますと、東日本の傾向は、やはり1期4年間を踏襲されております。振り返りますと、3期、4期の方はかなり多うございます。特に、北海道の福島町の議長さんは25年続けておられます。長いからどうだということでも問われるかもわかりませんが、また、長いからできることもあるということも自分に戒めて頑張っていきたいと、このように思っております。

私は、2年前にも申し上げましたけれども、成り手不足の解消という、これを何とかしなければならぬということで、この2年間いろんな方面で活動をしてまいりました。また、議員報酬も、ご案内のとおり半ばでございます。まだまだ所期の30万まで到達いたしておりません。何としても住民の皆さん、また行政の皆様のご理解を頂きながら、この報酬をしっかりと目標の30万円を超える額にしていきたい、このように思っております。

報酬のみならず、この成り手不足の中で、若い方が議員に出やすい環境、そうしたことも大事ななと思っております。地域に誇れる風土というんですか、なかなか若い方が地域では出にくいという、この風土を何とか解消していかなければならない。そのためにも一生懸命頑張っ、これからのいろんなところで声を発信していきたいと思っております。特に今回の2年更新の後の改選におきましては、若い方が本当に活躍をしていただくということで、これからの委員長選挙におきましても、恐らく副議長選挙におきましても、若い方が登用できる、そういうことが大事ななと思っております。なぜならば、若い方が出やすくなる、立候補しやすくなる環境、そうすると一般の方も、1期でもそういう委員長という職にも就いて、また、いろ

んな役職に就いて頑張ろうかなという、そういう門戸が開ける一助になればということも考えておるところでございます。単なる若手が出やすい、成り手不足の解消と声だけ上げていかず、自らその行動をしてまいりたいと思います。

そして、議会改革も引き続き進めていきたいと思っております。今期2年の後には、19期においては、やはり議選の監査委員さんを今回、皆さんの協力の下でなくしていこうじゃないかと。議選の監査委員さんはなくしていくことが、全国でもそういう状況にもなってきておりますので、こうしたことについても今後、皆さんと議論していかなければならない、このように思っております。

いずれにいたしましても、これからも残された2年の任期、しっかりと町益のために、そして住民の皆さんが「なるほど、杉浦、よくやりよるな、やったな」と言われるような評価を頂けるように、全身全霊を込めて頑張りたいと思えます。議員各位の皆さんの、何とぞご協力を頂き、なおかつ、また公正公平な議会運営に邁進してまいりますので、よろしくご協力のほどをお願い申し上げまして、極めて粗辞ですけれども、就任にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。どうぞひとつよろしく願いいたします。ありがとうございました。

副議長（中西佳子君） 皆様のご協力によりまして、議長が決定いたしました。

それでは、杉浦議長と交代いたします。

その間、暫時休憩いたします。

－休憩 10時10分－

－再開 10時11分－

議長（杉浦和人君） それでは、再開いたします。

休憩前に引き続き、会議を開きます。

ただいま、副議長、中西佳子君から副議長の辞職願が提出されました。

日程第8 副議長の辞職についてを議題といたします。

ここで、地方自治法第117条の規定に基づき、12番、中西佳子君の退席を求めます。

－中西佳子君 退席－

議長（杉浦和人君） 事務局長に辞職願を朗読させます。

事務局長（園城久志君） 副議長の辞職願を朗読いたします。

令和7年5月14日、日野町議会議長、杉浦和人様。日野町議会副議長、中西佳子。

辞職願。私儀、今般、一身上の都合により、日野町議会副議長を辞職いたしたく、許可されますようお願いいたします。

議長（杉浦和人君） お諮りいたします。中西佳子君の副議長の辞職を許可することにご異議ございませんか。

－異議なし－

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、中西佳子君の副議長の辞職を許可することに決しました。

ここで、中西佳子君の復席を求めます。

－中西佳子君 復席－

議長（杉浦和人君） 次に、日程第9 選第2号、副議長選挙についてを議題といたします。

お諮りいたします。選挙の方法は、投票または指名推選のいずれの方法にいたしましょうか。

－投票の声あり－

議長（杉浦和人君） ただいま投票との声がありました。選挙の方法は、地方自治法第118条第1項の規定に基づき、投票といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

－異議なし－

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、副議長選挙の方法は投票で行うことと決定いたしました。

投票に際し、直ちに議場を閉鎖いたします。

－議場閉鎖－

議長（杉浦和人君） 議場が閉鎖されました。

ただいまの出席議員は14名であります。

お諮りいたします。日野町議会会議規則第31条第2項の規定により、立会人に1番、錦戸由佳君と2番、福永晃仁君の2名を指名いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

－異議なし－

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、立会人には1番、錦戸由佳君と2番、福永晃仁君の2名を指名いたします。

それでは、投票用紙を配付いたします。念のため申し上げます。投票は単記無記名でございます。

－投票用紙配付－

議長（杉浦和人君） 投票用紙の配付漏れはございませんか。

－なし－

議長（杉浦和人君） 配付漏れはなしと認めます。

投票箱を改めます。

－投票箱点検－

議長（杉浦和人君） 異状なしと認めます。

これより投票に移ります。1番議員より順次投票をお願いいたします。

－投 票－

議長（杉浦和人君） 投票漏れはございませんか。

－な し－

議長（杉浦和人君） 投票漏れなしと認め、投票を終了いたします。

これより開票を行います。1番、錦戸由佳君と2番、福永晃仁君の立会をお願いいたします。

－開 票－

議長（杉浦和人君） 開票の結果を報告いたします。

投票総数14票、有効投票14票、無効ゼロ。有効投票中、野矢貴之君5票、山本秀喜君5票、後藤勇樹君4票、以上のとおりであります。

ただいまの投票の結果、野矢貴之君と山本秀喜君の得票数が同数であり、しかも法定得票数の4票を超えております。よって、地方自治法第118条第1項により準用する公職選挙法第95条第2項の規定に基づき、当選人はくじで定めることになりました。

くじの手續について申し上げます。まず、くじを引く順序をくじで決めて、次に当選人を決めるくじを引いていただくこととなります。くじを引く順序を決めるくじを引く順番は議席番号順とし、引いた数字の小さい順に当選人を定めるくじを引いていただきます。当選人はより小さい数字のくじを引いたほうとなります。以上のことを、ご了承いただきたいと思っております。

それでは、野矢貴之君、山本秀喜君は演壇の前へお進み下さい。まず、くじを引く順序を決めます。議席番号順に予備くじを引いてください。

－7番 野矢貴之君 くじを引く－

－8番 山本秀喜君 くじを引く－

議長（杉浦和人君） ただいま、くじを引く順序を決めていただきました。予備くじの結果、1番、野矢貴之君、2番、山本秀喜君の順番に本くじを引いていただきます。ただいまの順序に従い、当選人を決定するくじを行います。

－7番 野矢貴之君 くじを引く－

－8番 山本秀喜君 くじを引く－

議長（杉浦和人君） 両議員は自席にお戻りください。

それでは、くじの結果を発表いたします。野矢貴之君が当選のくじを引かれました。よって、7番、野矢貴之君が副議長に当選されました。

開票が終了しましたので、議場の閉鎖を解きます。

－議場閉鎖解除－

議長（杉浦和人君） ただいま副議長に当選されました7番、野矢貴之君が議場におられますので、日野町議会会議規則第32条第2項の規定により、当選の告知をいた

します。

当選人より発言を求められておりますので、これを許可いたします。

7番、野矢貴之君。

7番（野矢貴之君） ただいま副議長の選挙、投票によりまして指名を頂きました野矢貴之でございます。副議長の職に就くにあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

ただいま、副議長ということで、しっかりと議長職を支え、また議長と共に、そして議会、議員の皆さんと共に住民福祉の向上に資するよう、この議会運営に努めていきたいと思っております。

また、私としましては、今を生きる者、そして未来を生きる者という自覚を持ち、そのような未来のための日野町の取組に対して、先駆者となり続けるよう、ここにお約束をいたします。また、この町の地域振興、発展のためのまちづくりに対する取組におきましても推進力、また原動力でありますよう、そのように取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞ皆様、よろしく願いいたします。

議長（杉浦和人君） 皆様のご協力によりまして、副議長が決定いたしました。

日程第10 選第3号、常任委員の選任についてを議題とします。

日野町議会委員会条例第3条第1項の規定により、総務常任委員会、産業建設常任委員会、厚生常任委員会、議会広報常任委員会の委員の任期は、本日5月14日で満了となります。よって、各委員の改選を行うため、常任委員の選任を行います。

お諮りいたします。常任委員の選任については、委員会条例第6条第4項の規定により、お手元へ配付の名簿のとおり指名いたしたいと思っておりますが、ご異議ございませんか。

－異議なし－

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、お手元へ配付の名簿のとおり選任することに決しました。

ただいま指名いたしました各常任委員会の委員長、副委員長につきましては、委員会条例第7条第2項の規定により、各常任委員会において互選の上、議長まで報告されますようお願いいたします。

ここで暫時休憩いたします。

－休憩 10時30分－

－再開 11時34分－

議長（杉浦和人君） それでは、再開いたします。

休憩前に引き続き、会議を開きます。

休憩中に各常任委員会が開催されましたので、その互選の結果の報告を行います。総務常任委員長に中西佳子君、副委員長に後藤勇樹君。産業建設常任委員長に西

澤正治君、同副委員長に福永晃仁君。厚生常任委員長に松田洋子君、同副委員長に谷口智哉君。議会広報常任委員長に福永晃仁君、同副委員長に柚木記久雄君にそれぞれ決定した旨の報告がありました。

次に、日程第11 選第4号、議会運営委員の選任についてを議題といたします。

日野町議会委員会条例第4条第3項の規定により、議会運営委員の任期は、本日、5月14日で満了となります。よって、委員の改選を行うため、議会運営委員の選任を行います。

議会運営委員の選任については、委員会条例第6条第4項の規定により、お手元へ配付の名簿のとおり指名いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

－異議なし－

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、お手元へ配付の名簿のとおり選任することと決定いたしました。

ただいま指名いたしました議会運営委員会の委員長、副委員長につきましては、委員会条例第7条第2項の規定により、委員会において互選の上、議長まで報告されるようお願いいたします。

ここで暫時休憩します。そのままお待ち下さい。

－休憩 11時36分－

－追加日程の配付－

－再開 11時38分－

議長（杉浦和人君） 再開いたします。

お諮りいたします。ただいま後藤勇樹君から、議第39号、予算決算特別委員会の設置について、議第40号、地域振興対策特別委員会の設置について、議第41号、議会力向上特別委員会の設置について、議第42号、日野町議会基本条例の一部を改正する条例の制定について、議第43号、日野町議会の定例会の回数に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議第44号、日野町議会会議規則の一部を改正する規則の制定について、議第45号、町長の専決処分事項の指定の追加についてが提出されました。

これらをお手元へ配付のとおり日程に追加いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

－異議なし－

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、日程第12 議第39号から日程第21 議第45号まで（予算決算特別委員会の設置についてほか9件）を日程に追加し、議題といたしたいと思います。

それでは、日程第12 議第39号から日程第14 議第41号まで（予算決算特別委員会の設置についてほか2件）についてを一括議題とし、提案理由の説明を求めます。

11番、後藤勇樹君。

11番（後藤勇樹君） それでは、私からは、議第39号、予算決算特別委員会の設置についてから議第45号、町長の専決処分事項の指定の追加についてまでの提案理由の説明をさせていただきたいと思います。

まず、議第39号、議第40号、議第41号につきまして、提案理由の説明をさせていただきたいと思います。

議第39号、予算決算特別委員会の設置についてにつきまして、その提案理由をご説明申し上げます。

本町議会では、これまで、予算審査を行う予算特別委員会と、決算審査を行う決算特別委員会をそれぞれ個別の特別委員会として設置し、運営してまいりました。しかしながら、昨今の財政運営や行政評価に対する議会のチェック機能の強化が求められる中、予算と決算の審査を一体的・継続的に行うことで、より効果的かつ実効性の高い審査が可能となるとの観点から、従来のこれら2つの委員会を統合し、予算決算特別委員会として一本化することが適当であるとの判断に至りました。

この委員会では、予算と決算を同一の視点で審査することにより、政策の立案、執行、検証の一連のサイクルを議会として把握、評価することができるようになります。また、委員定数を13名とし、オブザーバーの議長を除く全議員が委員となることで、審査の蓄積や議論の深まりも期待されるところであります。つきましては、新たに予算決算特別委員会の設置を定めるべく、日野町議会委員会条例（昭和44年日野町条例第20号）第5条の規定により、予算決算特別委員会を設置していただくよう提案をいたします。なお、委員の定数は、先ほど述べましたとおり、オブザーバーの議長を除く13名とするものといたします。

以上が議第39号、予算決算特別委員会の設置についての提案説明でございます。議員各位におかれましては、何とぞ慎重なるご審議の上、ご賛同賜りますようお願いを申し上げます。

続きまして、議第40号、地域振興対策特別委員会の設置についてにつきまして、その提案理由および内容の概要をご説明申し上げます。

近年、少子高齢化の進行や人口減少、地域経済の縮小といった課題が本町においても顕在化しており、地域の活力をいかに維持・向上させていくかが喫緊の重要課題となっております。こうした中で、町の持続的な発展を図るために、観光振興、地場産業の活性化、移住・定住促進、空き家対策、地域コミュニティの再生など、多岐にわたる施策を総合的・横断的に検討し、具体的な地域振興策を推進していく必要があると考えております。そこで、このたび、議会として地域振興に関する課題を重点的に調査・審議し、政策提言や施策評価などを行うため、地域振興対策特別委員会を新たに設置することを提案するものでございます。

本特別委員会では、町が進める地域振興施策の方向性や効果の検証を行うとともに、町民の声を踏まえた議論を通じて、町行政に対する議会の提案・監視機能の充実を図ってまいります。委員会の設置期間は当面の間とし、必要に応じて、その活動内容や期間の見直しを行うことも検討してまいります。また、委員定数は、オブザーバーの議長を除く13名とするものといたします。

以上が本特別委員会設置の提案理由および概要でございます。町の将来を見据えた持続可能な地域づくりに向けて、議員各位の積極的なご議論とご賛同を賜りますようお願いを申し上げます。

続きまして、議第41号、議会力向上特別委員会の設置についてにつきまして、その提案理由および内容の概要をご説明申し上げます。

今日、地方自治体を取り巻く環境は大きく変化しており、住民ニーズの多様化、行財政運営の複雑化、地方分権の進展などを背景に、議会に求められる役割はますます高度化・多様化しております。こうした中で、日野町議会におきましても、住民の負託に応えるべく、議会自らの機能を不断に見直し、その質的向上を図っていく必要があります。政策提言能力の強化、議会改革の推進、議会と住民との関係性の強化など、多面的な観点から議会の在り方を検討していくことが求められております。そこで、このたび、議会運営の改善や議会改革の推進に向けた検討を行うため、議会力向上特別委員会を新たに設置することを提案するものでございます。

本特別委員会では、議会の機能強化に資する制度や運営方法、ICTの活用、議会基本条例の検証・見直し、広報広聴の充実、議員研修の在り方などについて幅広く調査・検討を行い、必要な提言を行ってまいります。本委員会の活動を通じて、議会としての政策立案・行政監視機能の向上を図るとともに、町民に信頼される開かれた議会を目指してまいりたいと考えております。なお、委員の定数は、オブザーバーの議長を除く13名とするものといたします。

以上が本特別委員会設置の提案理由および概要でございます。議員各位におかれましては、本提案の趣旨をご理解いただき、慎重なるご審議の上、ご賛同賜りますようお願い申し上げます。

以上、提案理由の説明とさせていただきます。

議長（杉浦和人君） 以上で提案理由の説明は終わりました。

これより、各案に対する質疑に入ります。

質疑はございませんか。

— な し —

議長（杉浦和人君） ないようでありますので、質疑を打ち切りたいと思いますが、ご異議ございませんか。

— 異 議 な し —

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、質疑を終わります。

これより討論に入ります。

討論はございませんか。

－な し－

議長（杉浦和人君） ないようでありますので、討論を終わります。

これより採決いたします。

お諮りいたします。議第39号から議第41号まで（予算決算特別委員会の設置についてほか2件）については、別に反対討論がありませんので一括採決いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

－異 議 な し－

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、一括採決をいたします。

議第39号から議第41号まで（予算決算特別委員会の設置についてほか2件）について、原案のとおり賛成の諸君の起立を求めます。

－起 立 全 員－

議長（杉浦和人君） ご着席下さい。

起立全員であります。よって、議第39号から議第41号まで（予算決算特別委員会の設置についてほか2件）については、原案可決と決しました。

なお、ただいま設置いたしました各特別委員会は閉会中の継続審査とすることといたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

－異 議 な し－

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、各特別委員会の閉会中の継続審査をお願いいたします。

ただいま設置いたしました各特別委員会の委員の選任については、日程第15 選第5号から日程第17 選第7号まで（予算決算特別委員会の委員の選任についてほか2件）についてを一括議題とし、委員会条例第6条第4項の規定により、お手元へ配付の名簿のとおり指名いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

－異 議 な し－

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認めます。よって、各特別委員会の委員は、お手元へ配付の名簿のとおり選任することと決定いたしました。

なお、各特別委員会の委員長、副委員長につきましては、委員会条例第7条第2項の規定により、各特別委員会において互選の上、議長まで報告されますようお願いいたします。

ここで暫時休憩いたします。

－休憩 1 1 時 4 9 分－

－再開 1 2 時 3 9 分－

議長（杉浦和人君） それでは、再開いたします。

ただいま休憩中に議会運営委員会および各特別委員会の委員長および副委員長の互選が行われ、決定いたしましたので、その報告をいたします。

議会運営委員会の委員長に後藤勇樹君、副委員長に山本秀喜君。予算決算特別委員会委員長に高橋源三郎君、同副委員長に柚木記久雄君。地域振興対策特別委員会委員長に谷口智哉君、同副委員長に錦戸由佳君。議会力向上特別委員会委員長に山本秀喜君、同副委員長に谷口智哉君にそれぞれ決定した旨の報告がありました。

次に、日程第18 議第42号から日程第21 議第45号まで（日野町議会基本条例の一部を改正する条例の制定についてほか3件）を一括議題として、提案理由の説明を求めます。

11番、後藤勇樹君。

11番（後藤勇樹君） それでは、議第42号から議第45号までにつきまして、その提案理由の説明をさせていただきます。

議第42号、日野町議会基本条例の一部を改正する条例の制定につきまして、その提案理由および内容の概要をご説明申し上げます。

近年、地方自治体における議会の在り方が問われる中で、議会の機動的な対応力の向上、議員による政策立案・行政監視機能の強化、議員の活動量の増大等を図る観点から、通年議会制度の導入が全国的に進められております。本町議会におきましても、これまでの年4回の定例会に限られた会期制度では、行政執行に対する迅速な対応や、議員間の継続的な政策論議に制約があるとの課題が指摘されてまいりました。

そこで、議会の機能強化および町民への説明責任の一層の充実を図るため、本条例改正案により、本年6月より、現行の定例会制度を改め、年間を通じて会期を設定する通年議会方式を導入しようとするものであります。具体的には、第3条の次に第3条の2として議会の会期を通年とすることを規定するもの等でございます。これにより、行政の動きに即応した審議や政策課題に対する継続的な議論が可能となり、町民に開かれた、より機能的な議会運営が期待されるところでございます。

以上が本条例改正案の提案理由および概要でございます。何とぞ慎重なるご審議の上、ご賛同賜りますようお願いを申し上げます。

続きまして、議第43号、日野町議会の定例会の回数に関する条例の一部を改正する条例の制定につきまして、その提案理由および内容の概要を説明申し上げます。

本案も、6月からの通年議会制の実施に伴い、日野町議会の定例会の回数に関する条例の一部を改正するものでございます。内容は、定例会の回数を年4回から年1回に改正するものでございます。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

続きまして、議第44号、日野町議会会議規則の一部を改正する規則の制定につき

まして、その提案理由および内容の概要を申し上げます。

本案も、6月からの通年議会制の実施に伴い、日野町議会会議規則の一部を改正するものでございます。内容は、第15条にただし書を加えることと、第61条中の「会期中」を「会議期間中」に改めるものでございます。ご審議のほどよろしく願いいたします。

続きまして、議第45号、町長の専決処分事項の指定についてにつきまして、その提案理由および内容の概要をご説明申し上げます。

本案も、6月からの通年議会制の実施に伴い、町長の専決処分事項の指定項目を追加するものでございます。追加する項目は「地方税法およびこれに基づく命令の改正に伴い、必要な条例の改正に関すること。ただし、地方税法等を改正する法令が会計年度の末期に公布され、当該法令が翌会計年度の初日から適用される場合に限る」「災害および突発的な事故により必要となる維持補修、工事および支援活動で緊急を要する予算の補正に関すること」「解散、欠員等の事由に基づく選挙で緊急を要する予算の補正に関すること」の3項目でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

議長（杉浦和人君） 以上で提案理由の説明は終わりました。

これより各案に対する質疑に入ります。

質疑はございませんか。

— な し —

議長（杉浦和人君） ないようでありますので、質疑を打ち切りたいと思いますが、ご異議ございませんか。

— 異 議 な し —

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、質疑を終わります。

これより討論に入ります。

討論はございませんか。

— な し —

議長（杉浦和人君） ないようでありますので、討論を終わります。

これより採決いたします。

お諮りいたします。議第42号から議第45号まで（日野町議会基本条例の一部を改正する条例の制定についてほか3件）については、別に反対討論がありませんので、一括採決いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

— 異 議 な し —

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、一括採決いたします。

議第42号から議第45号まで（日野町議会基本条例の一部を改正する条例の制定についてほか3件）については、原案のとおり賛成の諸君の起立を求めます。

－起立全員－

議長（杉浦和人君） ご着席下さい。

起立全員であります。よって、議第42号から議第45号まで（日野町議会基本条例の一部を改正する条例の制定についてほか3件）については、原案のとおり可決することと決しました。

お諮りいたします。3月定例会でご承認いただきました議員派遣表につきまして、改選に伴い、派遣議員を変更することとし、緊急を要する場合には、議長において決定いたしたいと思っておりますが、ご異議ございませんか。

－異議なし－

議長（杉浦和人君） ご異議なしと認め、派遣についてはそのように決定いたしました。なお、派遣された議員は、派遣結果の報告を議長までお願いいたします。

以上、本日の日程は全て終了いたしました。

ここで、町長より発言を求められておりますので、これを許可いたします。

町長。

町長（堀江和博君） 閉会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様方には、本日の臨時会に提案をいたしました議案について、慎重なるご審議を賜り、提案どおりご承認、ご同意を頂きましたことに厚く御礼を申し上げます。

また、今議会では、議会の役職構成をお決めいただき、杉浦議長、野矢副議長のご就任をはじめ、各委員会の委員長など、新たな体制も確立を頂いたところでございます。

また、議会改革の一環として、この6月からの通年議会制の実施をお決めいただきました。今後、日野町議会の活性化が図られ、町民の皆様の福祉の向上と町の発展につながりますよう我々も努力をしてみたいと思っております。

さて、爽やかな季節もつかの間、6月に入りますと梅雨となり、雨が多くなることが予想されます。局地的な大雨による水害に対しても警戒を高めなければなりません。引き続き安心・安全なまちづくりに努めてまいりたいと考えております。

議員各位におかれましては、公私ともご多用のことと存じますが、健康には十分ご留意を頂きまして、議員活動はもちろんのこと、各方面でのご活躍を心からご期待を申し上げまして、閉会のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

議長（杉浦和人君） 以上をもちまして本日の会議を閉じ、令和7年日野町議会第3回臨時会を閉会いたします。

一同起立、礼。

－起立・礼－

議長（杉浦和人君） お疲れさまでした。

－閉会 12時48分－

地方自治法第123条の規定により署名する。

日野町議会議長 杉浦 和人

副議長 中西 佳子

署名議員 谷口 智哉

署名議員 後藤 勇樹